

平成21年8月期 第3四半期決算短信

平成21年6月25日

上場会社名 ナガイレーベン株式会社

上場取引所 東

コード番号 7447 URL <http://www.nagaileben.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 澤登 一郎

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 大野 和城

TEL 03-3863-0371

四半期報告書提出予定日 平成21年7月14日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年8月期第3四半期の連結業績(平成20年9月1日～平成21年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(％表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年8月期第3四半期	10,475	—	2,817	—	2,895	—	1,695	—
20年8月期第3四半期	10,701	△3.0	2,820	△5.2	2,942	△4.1	1,736	△4.4

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年8月期第3四半期	95.38	—
20年8月期第3四半期	94.45	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21年8月期第3四半期	30,809	27,621	89.7	1,592.76
20年8月期	32,080	28,302	88.2	1,567.70

(参考) 自己資本 21年8月期第3四半期 27,621百万円 20年8月期 28,302百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年8月期	—	0.00	—	60.00	60.00
21年8月期	—	0.00	—		
21年8月期(予想)				60.00	60.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年8月期の連結業績予想(平成20年9月1日～平成21年8月31日)

(％表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,000	2.7	3,581	2.4	3,697	1.0	2,146	2.5	120.79

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
新規 一社 (社名) 除外 一社 (社名)

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は、5ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注)詳細は、5ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年8月期第3四半期 19,118,000株 20年8月期 19,118,000株

② 期末自己株式数 21年8月期第3四半期 1,775,814株 20年8月期 1,064,534株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年8月期第3四半期 17,774,267株 20年8月期第3四半期 18,389,603株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記予想に関する事項は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

2. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における国内経済は、米国大手金融機関の破綻をきっかけとした世界的な金融危機が実体経済に波及し、海外経済の悪化による輸出の落ち込みや円高の進行により、企業収益の減少が顕著となりました。設備投資の抑制や雇用環境がますます厳しさを増し、個人消費も低迷し、景気の後退は長期化の様相を呈しております。

医療・介護業界におきましては、平成20年4月の診療報酬マイナス改定の影響を受け赤字医療機関の割合が増加するなど、業界を取り巻く経営環境は一層厳しさを増してきております。また、高齢者医療制度問題、医師・看護師不足、介護保険制度見直し、社会保障費の抜本的見直しの問題など大きな未解決の課題を抱え、業界は混乱状況が継続しております。

メディカルウェア業界におきましては、このような厳しい環境下ではあるものの、遅れ気味であった更新物件が順次更新されるなど明るい兆しも見え始めており、低迷した市場環境も底を突きつつあるものと見られます。

このような状況のもとで、当社グループ（当社及び連結子会社）は、現在注力しております手術ウェア、患者ウェアの周辺商品群の堅調な推移に加え、主力のヘルスケアウェアも当第3四半期連結会計期間において売上が前年を上回るなど回復基調にあり、当第3四半期連結累計期間での減収幅は縮小してきております。

生産に関しましては、生産調整による海外生産シフト率の減少と原材料価格及び海外の加工賃の上昇に伴う生産のコストアップが発生いたしました。売上総利益率は、生産に関する悪化要因はあったものの、円高メリット及び商品価格の値上げにより前年同月比増加いたしました。

株主に対する利益還元といたしましては、平成20年6月19日開催の取締役会において自己株式の取得を決議し実施してはりましたが、買付株式数417,000株、買付総数7億41百万円で平成21年3月10日をもって終了いたしました。また、平成21年3月10日開催の取締役会において新たに自己株式の取得を決議し実施してはりましたが、買付株式数430,000株、買付総額7億33百万円で平成21年5月19日をもって終了いたしました。

このような状況のもと、当第3四半期連結累計期間の売上高につきましては104億75百万円（前年同期比2.1%減）、営業利益は28億17百万円（同0.1%減）、経常利益は28億95百万円（同1.6%減）、四半期純利益は16億95百万円（2.4%減）を計上いたしました。

なお、上記文中における前年同期比は参考として記載しております。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(1) 資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は308億9百万円となり、前連結会計年度末に比べ12億70百万円減少いたしました。流動資産合計は231億46百万円となり、13億88百万円減少いたしました。主な要因は、現金及び預金の減少17億60百万円、受取手形及び売掛金の増加15億71百万円、及び有価証券の減少9億95百万円等です。固定資産合計は76億63百万円となり、1億17百万円増加いたしました。有形固定資産は52億86百万円となり1億32百万円の増加、無形固定資産は71百万円となり0百万円の増加、投資その他の資産は23億4百万円となり14百万円減少いたしました。

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は31億87百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億90百万円減少いたしました。流動負債合計は26億81百万円となり、6億53百万円減少いたしました。主な要因は、支払手形及び買掛金の減少4億84百万円、確定納付を含む未払法人税等の減少2億56百万円等です。固定負債合計は5億6百万円となり、63百万円増加いたしました。

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は276億21百万円となり、前連結会計年度末に比べ6億80百万円減少いたしました。主な要因は、当四半期純利益16億95百万円の計上による増加、配当金の実施10億83百万円及び自己株式の取得12億20百万円等による減少です。

以上により、自己資本比率は、前連結会計年度末の88.2%から89.7%となり1.5ポイント上昇いたしました。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物(以下「資金」という。)の残高は39億17百万円となり、前連結会計年度末に比べ27億55百万円減少いたしました。

当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は1億20百万円(前年同期は70百万円)となりました。

主な要因は、税金等調整前四半期純利益28億71百万円(同29億37百万円)等による増加と、売上債権の増加額15億53百万円(同16億4百万円)、法人税等の支払額14億40百万円(同16億11百万円)等による減少であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は3億28百万円(同42億17百万円)となりました。

主な要因は、有形固定資産の取得による支出額3億17百万円(同1億79百万円)等による減少であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は23億2百万円(同19億39百万円)となりました。

これは、配当金の支払額10億82百万円(同11億16百万円)及び自己株式の取得による支出額12億20百万円(同8億23百万円)による減少であります。

なお、上記文中における前年同期金額は参考として記載しております。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

1株当たり当期純利益を除き、平成20年8月期決算発表時(平成20年10月2日)の予想を変更しておりません。

なお、業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報を前提としており、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）
該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

簡便な会計処理

① 固定資産の減価償却方法

減価償却の方法として定率法を採用している資産の減価償却費につきましては、連結会計年度に係る減価償却の額を期間按分して算定しております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

② 通常の販売目的で保有するたな卸資産については、従来、主として総平均法による原価法によっておりましたが、第1四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」（企業会計基準第9号）が適用されたことにもない、主として総平均法による原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）により算定しております。

これにより、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益は、それぞれ5,032千円減少しております。

（追加情報）

有形固定資産の耐用年数の変更

減価償却資産の耐用年数等に関する平成20年度の法人税法改正を契機として見直しを行い、第1四半期連結会計期間より機械装置の改正後の耐用年数を適用しております。

これによる、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益への影響は軽微であります。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年5月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,202,530	13,962,565
受取手形及び売掛金	6,102,682	4,530,883
有価証券	1,014,951	2,010,904
たな卸資産	3,482,251	3,742,024
その他	352,280	291,453
貸倒引当金	△8,562	△3,189
流動資産合計	23,146,134	24,534,640
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,011,180	2,035,138
機械装置及び運搬具（純額）	512,036	430,361
土地	2,524,859	2,524,859
建設仮勘定	191,543	116,533
その他（純額）	46,697	47,237
有形固定資産合計	5,286,317	5,154,130
無形固定資産	71,874	71,606
投資その他の資産		
投資有価証券	1,742,396	1,802,768
その他	570,549	531,024
貸倒引当金	△8,030	△14,041
投資その他の資産合計	2,304,915	2,319,751
固定資産合計	7,663,106	7,545,487
資産合計	30,809,241	32,080,128
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,326,919	1,811,490
未払法人税等	772,457	1,029,204
賞与引当金	148,609	80,001
その他	433,143	414,059
流動負債合計	2,681,129	3,334,756
固定負債		
退職給付引当金	274,859	267,263
役員退職慰労引当金	144,342	136,180
その他	86,978	39,473
固定負債合計	506,180	442,917
負債合計	3,187,309	3,777,673

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年5月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年8月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,925,273	1,925,273
資本剰余金	2,358,190	2,358,190
利益剰余金	26,315,154	25,703,050
自己株式	△2,945,214	△1,724,738
株主資本合計	27,653,404	28,261,776
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△342	35,487
繰延ヘッジ損益	△31,130	5,191
評価・換算差額等合計	△31,473	40,678
純資産合計	27,621,931	28,302,454
負債純資産合計	30,809,241	32,080,128

(2) 四半期連結損益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自 平成20年9月1日 至 平成21年5月31日)
売上高	10,475,939
売上原価	5,842,451
売上総利益	4,633,488
販売費及び一般管理費	1,816,203
営業利益	2,817,285
営業外収益	
受取利息	63,630
受取配当金	1,778
受取賃貸料	46,653
雑収入	5,412
営業外収益合計	117,474
営業外費用	
固定資産賃貸費用	26,502
為替差損	5,257
雑損失	7,437
営業外費用合計	39,197
経常利益	2,895,563
特別利益	
固定資産売却益	545
投資有価証券売却益	0
特別利益合計	545
特別損失	
固定資産除売却損	18,387
投資有価証券評価損	579
過年度損益修正損	5,432
特別損失合計	24,400
税金等調整前四半期純利益	2,871,708
法人税、住民税及び事業税	1,189,270
法人税等調整額	△12,873
法人税等合計	1,176,396
四半期純利益	1,695,311

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

当第3四半期連結累計期間 (自 平成20年9月1日 至 平成21年5月31日)	
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	2,871,708
減価償却費	192,551
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△637
賞与引当金の増減額 (△は減少)	68,608
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	7,596
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	8,162
受取利息及び受取配当金	△65,409
有形固定資産売却損益 (△は益)	△545
有形固定資産除却損	18,387
投資有価証券売却損益 (△は益)	△0
投資有価証券評価損益 (△は益)	579
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,553,841
たな卸資産の増減額 (△は増加)	259,772
仕入債務の増減額 (△は減少)	△484,561
未払消費税等の増減額 (△は減少)	18,327
その他	△89,020
小計	1,251,678
利息及び配当金の受取額	68,488
法人税等の支払額	△1,440,897
営業活動によるキャッシュ・フロー	△120,731
投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の預入による支出	△7,300,000
定期預金の払戻による収入	7,300,000
有形固定資産の取得による支出	△317,514
有形固定資産の売却による収入	2,855
無形固定資産の取得による支出	△16,216
投資有価証券の取得による支出	△488
投資有価証券の売却による収入	1
その他	2,923
投資活動によるキャッシュ・フロー	△328,438
財務活動によるキャッシュ・フロー	
自己株式の取得による支出	△1,220,475
配当金の支払額	△1,082,132
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,302,608
現金及び現金同等物に係る換算差額	△4,209
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△2,755,987
現金及び現金同等物の期首残高	6,673,469
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,917,481

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

当第3四半期連結累計期間(自平成20年9月1日 至平成21年5月31日)

当社グループは、各種メディカルウェアの製造販売を行っており、異なる事業区分はありません。

[所在地別セグメント情報]

当第3四半期連結累計期間(自平成20年9月1日 至平成21年5月31日)

当社グループは、本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び重要な在外支店がないため、該当はありません。

[海外売上高]

当第3四半期連結累計期間(自平成20年9月1日 至平成21年5月31日)

当社グループは、海外売上高が連結売上高の10%未満で重要性がないため、記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第3四半期連結会計期間末における自己株式の残高は、前連結会計年度末より、1,220,475千円増加し、2,945,214千円となっております。これは主に、平成20年6月19日及び平成21年3月10日開催の取締役会での決議に基づき、自己株式を市場買付により取得したためであります。

「参考資料」

前年同四半期に係る財務諸表

(1) (要約) 四半期連結損益計算書

科目	前第3四半期連結累計期間 (自平成19年9月1日 至平成20年5月31日)
	金額(千円)
I 売上高	10,701,784
II 売上原価	6,025,219
売上総利益	4,676,565
III 販売費及び一般管理費	1,856,295
営業利益	2,820,269
IV 営業外収益	125,882
V 営業外費用	3,872
経常利益	2,942,279
VI 特別損失	4,995
税金等調整前四半期純利益	2,937,284
法人税、住民税及び事業税	1,201,106
法人税等調整額	△711
四半期純利益	1,736,889

(2) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	前第3四半期連結累計期間 (自平成19年9月1日 至平成20年5月31日)
区分	金額(千円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	2,937,284
減価償却費	194,229
貸倒引当金の増減額(△は減少)	6,036
賞与引当金の増減額(△は減少)	69,779
退職給付引当金の増減額(△は減少)	6,473
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	9,945
受取利息及び受取配当金	△71,954
有形固定資産除売却損	3,135
投資有価証券評価損	1,859
売上債権の増減額(△は増加)	△1,604,181
たな卸資産の増減額(△は増加)	△154,291
仕入債務の増減額(△は減少)	79,729
未払消費税等の増減額(△は減少)	6,519
その他	△7,512
小計	1,477,052
利息及び配当金の受取額	63,632
法人税等の支払額	△1,611,292
営業活動によるキャッシュ・フロー	△70,607
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の預入による支出	△11,800,000
定期預金の払戻による収入	9,300,000
有形固定資産の取得による支出	△179,118
有形固定資産の売却による収入	597
無形固定資産の取得による支出	△12,495
投資有価証券の取得による支出	△1,509,620
その他	△16,508
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,217,146
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	
自己株式の取得による支出	△823,049
配当金の支払額	△1,116,229
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,939,279
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	△445
V 現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△6,227,478
VI 現金及び現金同等物の期首残高	11,517,250
VII 現金及び現金同等物の期末残高	5,289,772

6. その他の情報

(生産、受注及び販売の状況)

(1) 生産実績

当社グループは、メディカルウェア等の製造・販売の単一事業でありますので、事業の種類別セグメント情報の記載は省略し、その代替として品目別情報を記載しております。

品目別	当第3四半期連結累計期間 (自 平成20年9月1日 至 平成21年5月31日)
メディカルウェア (千円)	4,374,647
シューズ (千円)	—
合計 (千円)	4,374,647

- (注) 1. 生産金額は、製品製造原価によっております。
 2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。
 3. メディカルウェアの生産実績には、ナースキャップ等の生産実績を含めて記載しておりますが、その製造原価は少額であります。

(2) 商品仕入実績

当社グループは、メディカルウェア等の製造・販売の単一事業でありますので、事業の種類別セグメント情報の記載は省略し、その代替として品目別情報を記載しております。

品目別	当第3四半期連結累計期間 (自 平成20年9月1日 至 平成21年5月31日)
メディカルウェア (千円)	1,018,346
シューズ (千円)	178,542
合計 (千円)	1,196,888

- (注) 1. 商品仕入金額は、実際仕入価格によっております。
 2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(3) 受注状況

当社グループは、見込み生産を行っておりますので、該当事項はありません。

(4) 販売実績

当社グループは、メディカルウェア等の製造・販売の単一事業でありますので、事業の種類別セグメント情報の記載は省略し、その代替として品目別情報を記載しております。

品目別	当第3四半期連結累計期間 (自 平成20年9月1日 至 平成21年5月31日)	前年同期比 (%)
メディカルウェア (千円)	10,216,580	98.1
(ヘルスケアウェア)	(6,184,064)	(97.4)
(ドクターウェア)	(1,798,734)	(97.9)
(ユーティリティウェア)	(779,929)	(92.2)
(患者ウェア)	(585,467)	(102.7)
(手術ウェア)	(744,983)	(109.0)
(その他)	(123,400)	(95.4)
シューズ (千円)	259,359	89.5
合計 (千円)	10,475,939	97.9

(注) 1. 主な相手先別の販売実績及び当該販売実績の総販売実績に対する割合は次のとおりであります。

相手先	当第3四半期連結累計期間 (自 平成20年9月1日 至 平成21年5月31日)	
	金額 (千円)	割合 (%)
ワタキューセイモア(株)	1,902,970	18.2

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

3. 上記の前年同期比は、参考として記載しております。